

最優秀にHRDiDEAL

LED活用の植物工場

ビジネスプラン
コンテスト

第1回ビジネスプランコンテストシンポジウムが23日、鳥取市内で開かれた。県産業振興機構が募集していた同コンテストの表彰式や講演会があり、自社製の発光ダイオード(LED)を活用した植物工場を提案したHRDiDEAL(鳥取市、原田宜明社長)が、最優秀の鳥取県知事賞に選ばれた。

コンテストは革新的な事業プランを選定し、創業や商品開発を支援するため初めて実施。県内から16件の申

し込みがあり、選考の結果、4社のプランが入賞を果たした。

HRDiDEALは

LED開発製造を手掛けるHRDiDEALの関連会社で、工場内の空きスペースを活用してレタス



最優秀賞に輝き賞状を受け取る原田社長＝鳥取市本町3丁目の鳥取商工会議所ビル

などの葉物野菜を生産。飲食店など顧客の要望に応じてカットなど加工も手掛ける。シンポジウムでは、カレーチェーンを展開する壱番屋創業者の宗

次徳二さんによる講演もあり、「(起業するには)困難に負けずにやり続けられる意思が必要」など経営者としての心構えを説いた。

をテーマに、発表した。鳥取大学で、単独専と合同で催してきた。神戸高専も催。企業や

東大阪で合同 ビジネス交流会

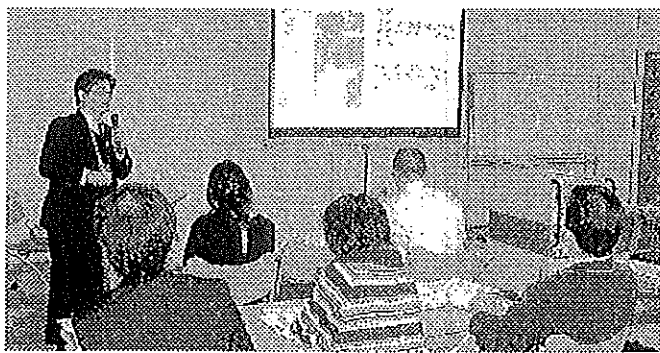
鳥取大学、米子高専、神戸高専

最新の研究成果を発表し、企業とのビジネスマッチングを図る鳥取大学と米子高専、神

戸高専(神戸市)の合同ビジネス交流会が大阪府東大阪市で開かれた。「新エネ・省エネ」

ら約60人が生物生産工学、電学・生物応人の研究者スエネルギ二足歩行ロボ

究を発表し「稲わらを目指した効のための機械いて発表し農学部付属サイエンスの山名伸樹ンバインで



賞
ン
ト

本当たり450キ
べ応えにも配慮してい